答え　1年の行事 その2



むずかしさ
★☆☆

赤い字が答えです

■ 1年の行事の問題です。答えを書きましょう。

(1) 【1月】お正月に、神社やお寺へ その年はじめてお参りすることを 何という？

大みそかの夜に氏神様の社にこもって年を越した習わしが元とされる（諸説あり）。江戸時代には恵方の社寺に参る「恵方参り」も盛んだった。

答え 初詣（はつもうで）

(2) 【3月】「暑さ寒さも ○○まで」。○○に入る言葉は？

春分・秋分の日を中日とした前後3日、計7日間がお彼岸。

答え 彼岸（ひがん）

(3) 【5月】5月3日は、何という国民の祝日？

昭和22年（1947年）5月3日に日本国憲法が施行されたことを記念。

答え 憲法記念日

(4) 【6月】夏に向けて、冬服から夏服に着がえることを何という？

学校や会社では6月1日と10月1日に行うところが多い。平安時代の宮中の行事が、民間に広まったものとされる。

答え 衣替え（ころもがえ）

(5) 【8月】お盆に、やぐらを囲んで輪になって踊ることを何という？

お盆に迎えた先祖の霊を供養し、送り返すための踊りが始まりとされる（諸説あり）。

答え 盆踊り（ぼんおどり）

(6) 【9月】秋のお彼岸のころに咲く、赤い花は？

田のあぜや土手でよく見られる。球根（鱗茎）をふくめ、草全体に毒がある。

答え 彼岸花（ひがんばな）
（曼珠沙華〈まんじゅしゃげ〉でも正解）

(7) 【11月】11月3日は、何という国民の祝日？

昭和21年11月3日に日本国憲法が公布されたことにちなむ。もとは明治天皇の誕生日。

答え 文化の日

ねらい：行事の記憶をたどり、言葉を思い出す力を使います。

声かけ：『ふるさとでは、どんなふうにしていましたか？』

メモ： 地域によって、ちがう習わしもあります。どの答えも、話のきっかけにどうぞ。

プリントのダウンロードは

まいにち元気道場　監修 作業療法士 石田竜生

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます